#### 平成26年第3回東大和市教育委員懇談会 会議報告

#### 1 開催日時

平成26年4月4日(金)午後2時から

## 2 開催場所

郷土博物館 会議室

## 3 出席者

委 員:鈴木委員長 土田委員 武石委員 岩田委員 真如教育長 事務局:阿部学校教育部長 石井学校教育部参事 村上社会教育課長

岩本学校教育課長 福嶌庶務係長

#### 4 協議項目

- (1) 東大和市体育施設等指定管理者の選定について
- (2) その他
  - プラネタリウム視察

# 5 会議の要旨

(1) 東大和市体育施設等指定管理者の選定について

## ①主な説明

・東大和市体育施設等指定管理者に関しては、平成27年3月末をもって今の契約が終了する。公募に関しては3月1日号の広報にてお知らせ済である。公募については、以前の指定管理者の募集の方法を踏襲する形で実施し、大きな変更点としては、インターネットによる申し込みを可能としたことである。

次期(平成27年4月1日から平成32年3月31日)の5年間の契約に際し、指定管理者候補者の選定の公平性及び透明性を確保するため、指定管理者選定委員会が設置される。この構成メンバーは、通常、副市長、企画財政部長、総務部長、子ども生活部長、福祉部長及び社会教育部長の職にあるものをもって組織することになっている。しかし、今回の指定管理者制度導入施設については、東大和市教育委員会の管理施設であることから、同選定委員会の委員として、教育長及び学校教育部長を加えてもらえるように依頼するものである。

## ②主な内容

- ・今の管理者については、概ね問題はないと判断している。サービスや開館 の体制など整いつつあり、機器なども新しいものを入れ替えたりと積極的 かつ適正な運営をしていると判断している。
- ・委託してからサービスが向上しているとのことで良いと思うが、きちんと その年度ごとの決算を把握しておく必要がある。
- ・指定管理業者が変わった場合も今使用している機器等と同等の物を設置するように募集条件の中に規定している。

# (2) その他 プラネタリウムについて

## ①主な説明

・3月15日にプネタリウムがリニューアルオープンし、最新鋭の投影機になった。星の数は、7000個から1000万個へとなり、今回導入した「メガスターⅡB」は、東京のプラネタリウム館としては初の導入である。

#### ②主な内容

- ・プラネタリウムへの収容人数は、最大117人である。
- ・市内の見学コースを考えるときには、ぜひこのプラネタリウムや多摩湖の モニュメントをめぐるコースを考えてほしい。それ以外にも旧日立航空機 ㈱変電所の見学については、現地での説明にも対応しているようなので、 その旨を記載した看板などを設置してはどうか。
- ・観覧者を増やすためにも、PR活動がとても大切である。今も行っている が市内小中学校、保育園、幼稚園に向けて、また市外にもどんどんPRを 実施していく予定である。
- ・やまとカードの活用は、4月4日現在50枚ぐらいの利用があった。